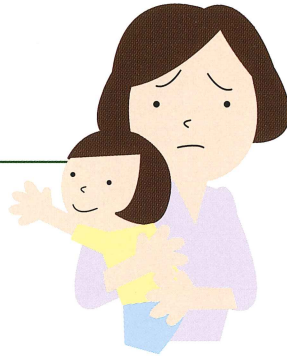


「こんなこと、気になりませんか？」



おうちの中で～

- あやしても笑ったり、視線を合わせたりしない。
- 一日中(夜通し)泣いている。
- 偏食がありすぎる。決まったものしか食べない。
- 言葉がなかなか出てこない(増えない)。
- 手をつないで歩くのを嫌がる。マーケットなどでは、一人で走って行ってしまう。
- 「危ない」とか「ダメ」が理解できなくて、注意したら大きな声で癩癩(かんしゃく)を起こす。

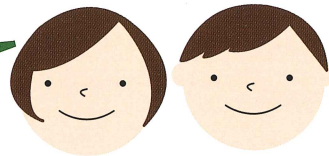


集団の中で～

- 帽子や靴下を極端に嫌がる。
- お友達と楽しんで遊ばず、いつも一人である。
- みんなと一緒に行動できず、いつも一人で走りまわっている。
- 給食を手づかみで食べる。
- おうちのトイレではできるのに、園では嫌がってできない。
- よくしゃべるのに、園であったことを聞いても全然話をしない。



「こんなことしてみてもはどうでしょう？」



- 目を見ながら楽しく遊びましょう！
「げんこつ山のためぎさん♪」や「いないいないバア～遊び」等、目を見ながら遊ぶ手遊び歌は、お子さんにわかりやすい遊びです。
- お昼間は、しっかり体を使って外で十分に遊んでみましょう！
- 楽しく手をつなぐ遊びをしてみましょう！
公園等で、低い平均台のようなところを落ちないように手をつないで歩いてみたり…。
おうちで座布団を一行に並べて、はみでないように手をつないで歩いてみたり…。
- 楽しく食べる工夫をしてみましょう！
料理の見た目や食事場面の雰囲気を変えたり(屋外での食事等)、一緒に料理を作ったり…。



…でも、根気強くニコニコ笑顔で接しても、なかなかうまくいかない場合もありますよね。
ひとりで悩まず相談してみませんか？

